

鎌倉交響楽団

第104回定期演奏会

鎌倉芸術館大ホール
2014年10月25日(土)
14:00開演

[主催] 鎌倉交響楽団
[後援] 鎌倉市教育委員会・鎌倉エフエム放送

鎌倉市民文化祭
2014





鎌倉交響楽団 第104回 定期演奏会



指揮 三原 明 人
Conductor Mihara Akihito

ヴェルディ
Verdi

歌劇「運命の力」序曲
La forza del destino: Overture (Sinfonia)

バルトーク
Bartók

舞 踏 組 曲
Tanz Suit

~~~~ 休 憩 (20分) ~~~~~  
Intermission (20min.)

ドヴォルジャーク  
Dvořák

交響曲 第7番 二短調  
Symphony No.7 D moll

第1楽章 アレグロ・マエストーソ 二短調 6/8拍子  
1st mv. Allegro Maestoso

第2楽章 ポコ・アダージョ ヘ長調 4/4拍子  
2nd mv. Poco adagio

第3楽章 スケルツォ・ヴィヴァーチェ 二短調 6/4拍子  
3rd mv. Scherzo Vivace

第4楽章 フィナーレ・アレグロ 二短調 2/2拍子  
4th mv. Finale Allegro



## 指揮 三原 明人

Conductor

Mihara Akihito

東京生まれ。東京芸術大学でヴィオラを専攻、その後桐朋学園とウィーン国立音楽大学で指揮法を学ぶ。

89年、オランダで行われた第2回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールで第2位、93年ドイツ・ハレで開かれた若手指揮者育成のための「DIRIGENTEN FORUM」で最優秀ファイナリスト、96年ポルトガルで行われた第8回リスボン国際青年指揮者コンクール第3位(1位なし)入賞。

ウィーン・フィルのコンサートでレナード・バーンスタインのアシスタント、ベルリン・フィルでクラウディオ・アバドのアシスタントなど研鑽を積みながら、ヨーロッパと日本を中心に活動。これまでにオランダ放送フィル、ドイツ・ハレ国立フィル、ブダペスト MAV 響、リスボン・メトロポリタン管、フィンランド・クオピオ響、読売日響、東京都響、日本フィル、東京フィル、東京交響楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、神奈川フィル、名古屋フィル、オーケストラアンサンブル金沢、大阪センチュリー響、広島交響楽団、佼成ウインドなどを指揮して、コンサート、TV、ラジオなどへの放送録音、CD・映画音楽製作など各方面から高い評価を得ている他、愛知県立芸術大学管弦楽団指揮者として、現在は東京音楽大学にて後進の指導にも務めている。

97年フィンランド・クオピオ響を率いて日本公演を行い、13曲にも及ぶオール・シベリウス・プログラムを指揮して各方面から高く評価された。1998年にはブルガリアの名門ソフィア・フィル定期にデビュー、ベートーベン、ブラームスなどの交響曲でソフィアの聴衆を熱狂させた。2003年には阪神大震災被災児救援のためのチャリティ・コンサート「続けなければ続かない」(大阪)に出演、十河陽一作曲の新作「木漏れ日、そして祈り」(初演)などを指揮し、各紙に大きく取り上げられた。2004年には京都フィル定期にて、ピニャオのマリンバ協奏曲の日本初演を含む現代音楽のみによるプログラムを指揮、特に武満の「トゥリー・ライン」とシェーンベルクの室内交響曲は京都新聞、音楽の友誌上で絶賛された。

今後の活躍が期待される、注目の実力派指揮者。



### 田中歯科 鎌倉

鎌倉市小町 1-2-7

東急ストアー 鎌倉店 別館4F

TEL : 0467(38)8902 FAX : 0467(38)8903

<http://www.tanaka-dc.com/>

「チェコ人といえば音楽家」「チェコはヨーロッパの音楽院（コンセルヴァトワール）」といわれるほどチェコでは音楽が人々の中に浸透し、また、多数の音楽家を輩出しています。英国の作曲家でもあり旅行家でもあった Charles Burney は 18 世紀末にチェコ（ボヘミア）を旅し「この地は音楽演奏が大変活発で既に大オーケストラが存在している」「チェコ人はイタリア人に次ぐヨーロッパで最も音楽に卓越した民族である」「ボヘミア貴族が自らの邸宅に音楽家を置いていることは聞き及んでいたが、それはごく当然のことであろう。なぜならばボヘミア王国のすべての町や村では、農夫の子供も商人の子供も皆、一般の初等教育の場で既に音楽の教育が施されているからだ。」と書いています。既に 18 世紀末において音楽教育が広く市民に普及していた背景には、楽器を持ち寄って歌って踊る、といった豊かな民族音楽の土壌があったことに加え、カントル（町や村の教会オルガニストが初等学校の教師を兼ね、これらの人々をカントル（Cantor）とよんだ）の存在が寄与したものとされます。

本日は、このチェコの代表的な作曲家ドヴォルジャークの作品をはじめ、イタリアの作曲家ヴェルディとハンガリーの作曲家バルトークの作品を三原 明人 氏の指揮でおとどけます。

## 歌劇「運命の力」序曲

ジュゼッペ・ヴェルディ（1813～1901）

19 世紀を代表するイタリアの作曲家ヴェルディの作品を思いつくままにあげても「ナブッコ」「リゴレット」「椿姫」「アイダ」など、オペラの超有名曲がずらりとならびます。

リバス公の戯曲「ドン・アルバーロ（運命の力）」は 1835 年スペインで上演されるや大人気となる一方で、主要登場人物がすべて殺される、という凄惨な筋書きと、神への冒瀆ともいえる過激なセリフが問題視されました。ヴェルディはこの冒険的ともいえる戯曲に惹かれてオペラの作曲に取り組み、1862 年、検閲上の心配が低いロシアのマリンスキー劇場で「原典版」を初演しますが、カトリック教会の影響の強いイタリアやフランスで上演し幅広く集客したい出版社（リコルディ）の思惑もあり、ヴェルディはミラノ・スカラ座での 1869 年の初演にむけて台本と総譜の大幅な改訂をおこないます。この改訂のときに、原典版では 3 分程度の短い前奏曲であったものを、全ドラマを音楽的にちりばめた「序曲」に改作します。これが本日お聞きいただく序曲です。

暗く厳しい運命を暗示するかのような金管楽器の響きと、うねるように落ち着きなく動き続ける弦楽器、絶望の淵にたたずむようなクラリネットの旋律、一筋の明かりが差し込むような明るい表情を無残にさえぎるトロンボーンの鋭い響き。後半に入ると曲は速度を増し打楽器や金管楽器の壮烈な響きとともに劇的に曲を終わります。（演奏時間約 8 分）

## 舞踏組曲

ベラ・バルトーク（1881～1945）

ハンガリーを代表する作曲家であり民族音楽研究者でもあったバルトークは、民族的かつ現代的な語法による作品を数多く発表し大きな業績を残しています。作品は、歌劇、管弦楽曲、協奏曲、室内楽、ピアノ曲など多岐にわたり、代表作には「弦・打・チェレスタのための音楽」「中国の不思議な役人」「管弦楽のための協奏曲」や 6 曲の弦楽四重奏曲などがあります。

この「舞踏組曲」は 1923 年、ブダ市とペスト市の合併によるブダペスト市誕生の 50 周年の記念祭のための音楽として政府からの依頼により作曲されたもので、同時に、コダーイ、ドホナーニにも作曲が依頼され、「ハンガリー詩篇」（コダーイ）、「祝典序曲」（ドホナーニ）が生まれました。

祝祭向けということで躍動感にあふれたエネルギッシュな作風で、ハンガリー風の旋律以外にも様々な民族音楽の色彩に彩られた独自のスタイルとなっています。バルトーク独特の変拍子、長いフレーズ、金管の華やかな掛け合い、多彩な打楽器に加え、ハーブ・4 手のピアノ・チェレスタの活躍、特殊奏法（グリッサンド：2 音間を音程をずらしながら連続的に移動、コルレーニョ：弓の木部で弦を叩く）をお楽しみください。（演奏時間約 19 分）

第 1 曲 打楽器の先導によってファゴットがつまずきながら歩くようなテーマで開始されます。

第 2 曲 快速なテンポで低音部を中心した旋律。トロンボーンのグリッサンドが効果的に使われます。

第 3 曲 速度はさらに速く、跳ねまわるようなハンガリー的な雰囲気です。

第 4 曲 弦楽器の緊張感ある静かな和声で始まり、中音部以下の木管楽器のユニゾンアラブ風です。

第 5 曲 静かで形のはっきりしない旋律が不気味に響き、途切れなく終曲に続きます。

終 曲 これまでの舞曲が回想されながら高らかにクライマックスを形作り全曲を閉じます。

交響曲 第7番 二短調

アントニン・ドヴォルジャーク (1841～1904)

ドヴォルジャークの名は「スラヴ舞曲集」などの数々の大ヒットによって世に広く知れわたることになります。その名声を聞きつけたロンドン・フィルハーモニック協会は、1884年、ドヴォルジャーク自作指揮による演奏会をロンドンで開催します。演奏会は期待をはるかに超える熱狂的な大成功を収め、同協会は新たな交響曲の作曲を依頼、これを受けて完成したのが本日お聞きいただく交響曲第7番です。1885年、ドヴォルジャーク指揮、ロンドンフィルハーモニー交響楽団により初演され、またも大好評を得ます。

その2年前の1883年、ドヴォルジャークはチェコの宗教改革者「フス」を標題とした序曲「フス教徒」(注)を発表しています。交響曲第7番の第1楽章と第4楽章に、その「フス教徒」の旋律を引用し、曲の民族主義志向・愛国的性格を明確にしようとする意図が感じられます。緊張感と厳格さの中に、ドヴォルジャーク特有の伸びやかで美しい旋律が広がります。(演奏時間 約38分)

第1楽章 冒頭、ホルンとティンパニの響きに導かれて、ヴィオラとチェロに荘重な主題が現れ、この後に「フス教徒」のモチーフが登場します。第2主題は、フルートとクラリネットによる穏やかな旋律、そして展開部は両者の掛け合いの後、急ぎ立てるようなリズムが登場し、激しく第1主題が再現された後、主題の回想で静かに終わります。

第2楽章 ゆったりとしたクラリネットによる主題に伴って、オーボエ、ファゴットが穏やかなコーラルを奏で、続くヴァイオリンとチェロによる美しい旋律はどこか懐かしく心地よく響きます。大自然のような牧歌的なホルンに続き、次第に主題が変形されて現れては消えてゆきます。

第3楽章 チェコの民族舞曲「フリアント」のつまずくようなリズムと、どこか懐かしい感じのする素朴な旋律がとても魅力的で、その陰にファゴットとチェロの対旋律が見え隠れします。この郷愁と躍動感ほどヴォルジャークの真骨頂といえるかもしれません。

第4楽章 冒頭は序曲「フス教徒」からの引用です。続くクラリネットとホルンによるうごめくような第1主題。チェロによって演奏される伸びやかな第2主題は第1主題と好対照です。最後は第1主題の冒頭部分を力強く奏で、速度が上がるや一転して速度を緩め、変形された第1主題を壮大に演奏して全曲を閉じます。

(注)1883年初演のドヴォルジャーク作曲の序曲。15世紀初めのチェコの宗教改革家ヤン・フス(1369-1415年)を支持した一派(フス教徒)はチェコ語による聖書・典礼を推奨したがフスは異端派として処刑された。フス教徒はボヘミア地方において民族運動の象徴とされ、処刑される最期に残したフスの言葉「真実は勝つ」は、外国支配の続いたチェコ人にとって自主・独立の悲願を象徴する言葉として受け継がれ、現在のチェコ共和国の「国の標語」となっている。

ブラームスが「彼の捨てた旋律を拾い集めるだけで曲を作れる」と賞賛したというドヴォルジャークは、1841年、チェコのプラハ北部の宿屋兼肉屋の長男として生まれます。家業を継ぐため、肉屋業の資格を取得する修行(1854-1855年)に出されるのですが、その資格取得に必要なドイツ語習得のために通った学校のドイツ語教師リーマンから偶然にもヴァイオリン、ヴィオラ、オルガンの演奏、和声学などの音楽理論を習得することになります。リーマンは専門学校の教師を務める傍ら教会オルガニストや小楽団の指揮、教会音楽の作曲もする典型的なカントル(前述)というべき師で、リーマンとの出会いがドヴォルジャークの人生の転機となります。無事、肉屋業の資格を取得したものの、父親の反対を押し切り、音楽の道求めてプラハのオルガン学校に入学します。1857年、ドヴォルジャーク16才の時でした。

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

# 芋川 耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壺番館ビル3階 院長 芋川英紀

電話 0467 (24)7273

今回の演奏会にあたり、五島 研一氏ならびに平林 剛氏にもご指導いただきました。ありがとうございました。

**団員出演者名簿**

**1st Violin**

● 青木 淑子  
 石川 雄太  
 若谷 孝  
 小川 かおり  
 川西 穰  
 河原 清美  
 桐本 寛  
 ● 五味 圭三  
 鈴木 俊哉  
 須長 涉子  
 曾根 麗子  
 竹根 民子  
 井谷 奈美  
 翠井 美由  
 八木 真しほ  
 米原 江彩

菅井 直介  
 関口 杏奈  
 嶋丸 茂樹  
 田丸 陽子  
 戸田 道子  
 中橋 美木  
 御室 美佐子

**Viola**

石川 まり  
 大貫 歩美  
 梶 成彦  
 ● 佐々木 敬史  
 高橋 良恭  
 田ヶ原 祐  
 ● 築山 中子  
 中村 透  
 福島 奈清  
 前島 安

**2nd Violin**

新井 俊成  
 石川 静  
 石崎 立莉  
 泉 莉恵  
 石橋 智子  
 梅原 哲郎  
 江間 隆智  
 ● 五味 晶文  
 兼重 恵  
 白 千晶

**Cello**

飯田 達男  
 ● 伊東 敦  
 岩本 富美  
 梶 淳子  
 藤重 洋子  
 兼重 寿夫  
 志村 篤子

鈴木 達広  
 中井 良樹  
 二川 有子  
 毛利 史子  
 山田 雄一郎

**Contrabass**

大内 達郎  
 大藤 逸人  
 佐藤 正  
 廣瀬 澄夫  
 福島 敬哉  
 矢野 健均  
 ● 渡辺 均

**Flute & Piccolo**

安藤 美奈子  
 曾根 美樹  
 ● 高畑 裕恵  
 益子 麻奈

**Oboe & Englishhorn**

桑野 若菜  
 清水 里美  
 辻 亮平  
 ● 中橋 英純  
 山崎 一哉

**Clarinet**

内田 千枝子  
 片山 眞知子  
 ● 篠原 祐子  
 鈴木 美緒  
 前沢 実  
 望月 俊哉

**Fagotto**

富井 一夫  
 三浦 隆昭  
 ● 矢吹 真紀子

**Horn**

芥川 敬治  
 ● 泉 佑真  
 稻生 莉司  
 白井 賢司  
 ● 福地 亜希  
 宮崎 敏幸  
 山田 和彦

**Trumpet**

上村 拓也  
 後藤 三穂子  
 津金 勝技

長田 純子  
 ● 福地 稔栄

**Trombone & Tuba**

◇ 榎田 陽祐  
 桜井 貴志  
 田村 亮  
 ● 府川 創作夫  
 藤村 晶夫

**Percussion**

● 今城 信彦  
 佐藤 正平  
 高橋 正彦  
 ※ 三浦 瑞恵

**Harp**

※ 杉山 敦子  
 ※ 藤木 沙織

**Piano & Celesta**

※ 仁部 優子  
 御室 美佐子

● パートリーダー

◇ 団友

※ 賛助出演

♪♪♪ 第57回 鎌倉室内楽演奏会 ♪♪♪

鎌倉生涯学習センターホール

2014年11月30日(日) 14:00 開演予定

<< 入場無料 >>

団員有志による

アットホームな

室内楽演奏会

♪♪♪ 鎌倉交響楽団 ♪♪♪

**第105回 定期演奏会**

鎌倉芸術館 大ホール

2015年3月21日(土) 14:00 開演予定

入場料 ¥1,000

指揮 山上 純司

ドビュッシー 牧神の午後への前奏曲

プーランク 演奏会用組曲「牝鹿」

フランク 交響曲二短調

鎌倉交響楽団では仲間を募集しています。コントラバスは楽器貸与可。連絡先: 鎌倉交響楽団事務局 田中方 TEL:0467-25-3512  
 なお、募集終了の節はご容赦ください。 ♪♪♪ 鎌倉ホームページもご覧ください。 <http://kamakura-symphony.com/wordpress/>

あなたもストラドの音に  
 挑戦しませんか?  
 ヴァイオリン・ヴァイオラ・チェロ・コントラバスの作り方教えます。

鎌倉山弦楽器工房

# 生徒募集

**鎌倉山弦楽器工房** TEL.0467-44-8665  
 神奈川県鎌倉市寺分2丁目26-12

HAIR SALON

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2  
(やのヤビルB1)  
TEL.(0467)22-4105

信頼と確かな技術の  
メガネの専門店

八幡宮前通り

森川眼鏡店

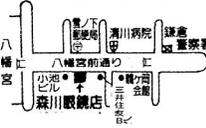
メガネのことならなんでもお気軽にご相談ください

- 遠中近用レンズ
- 中近用レンズ
- パソコン用レンズ



落ち着いた店内で  
ご希望・お悩みをお聞きし  
あなたに合ったメガネを  
御調整致します。

☎ 0467-  
22-2964



輸入楽譜専門

全国すぐ郵送します。



KAMAKURA  
MUSICA

(株)カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766  
FAX.0467-22-9755

〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33  
<http://www.kamakura-musica.com/>  
定休日 = 日曜日・祝祭日

カフェレストラン

Pause

パウゼ

鎌倉芸術館内 一階

TEL: 0467-45-3140  
FAX: 0467-45-3140

TAKUZO  
SHINYOKOHAMA



ここで見つかる、音

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-14-24  
TEL&FAX 045-473-7393 SK-IIビル3F-A  
info@vn-takuzo.com <http://vn-takuzo.com>

弦楽器工房 拓哉 (調整・修理・販売)

■営業時間: 10:00~19:00 予約優先

■定休日: 日曜日、水曜日、祝日

※月曜日は完全予約制



和風居酒屋 花のれん

▷ 営業時間 ◁

平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM3:00~AM12:00  
大晦日・元旦 休業

☎(0467)46-0080



seiko

新築・リフォーム・土地活用

清興建設株式会社

お問い合わせは

鎌倉市大町1-10-6

☎0467(24)3700 <http://www.reformplus-kamakura.com>



鎌倉生まれ、鎌倉育ち。

鎌倉ビール

<http://www.kamakura-beer.co.jp/>

災害などへの備えは  
万全ですか？  
大切な財産や貴重品を  
しっかり守ります！

**貸金庫**  
お申し込み受付中！

詳細は右記までお気軽にお問い合わせください。  
※お申し込みにあたっては、当行所定の審査があります。



Bank of Yokohama

Afresh あなたに、あたらしく。

**横浜銀行 鎌倉支店**

TEL: 0467-23-3131

鎌倉といえば・・・

**鳩サブレー**

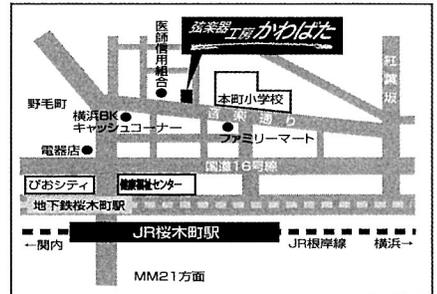


**豊島屋**

鎌倉八幡宮前通り  
TEL 0467-25-0810(代)

《製作・修理・毛替・販売》

**弦楽器工房かわばた**



TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/ AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)

世界で一番小さいデパート

**アトリエ K&T (わや)**

古布ちりめんの香袋など  
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、  
両手いっぱいにはあります！

営業時間/10:00~16:00  
〒248-0002 鎌倉市二階堂 38-9

営業日/木、金、土  
TEL. 0467-24-5918

フリーダイヤル 0120-50-2615 <http://homepage3.nifty.com/k-t/>

